JCI 中国支部　2025 年度技術・研究交流会

■主　　催：日本コンクリート工学会中国支部
■開 催 日：2025 年 11 月 15 日（土），14:30～17:55
■開 催 地：広島県情報プラザ 2 階会議室（〒730-0052 広島市中区千田町 3 丁目 7-47）

■プログラム：
14:30～14:35　開会挨拶　竹田支部長
14:35～15:25　第 1 セッション　　　　司会：河金 甲（橋梁調査会）

	タイトル	所　属	発表者
1-1	コンクリートゲルバーT 桁橋の損傷調査及び補強設計事例	建設コンサルタンツ協会中国支部	加納 匠
1-2	RC 床版をプレストレス内部補強する炭素繊維複合材ケーブルの定着性能	山口大学	村上 翔海
1-3	ひびわれ損傷が確認された鋼鈑桁橋 RC 床版の損傷調査及び補修設計事例	いであ株式会社	都関 雄介
1-4	鉄筋コンクリートと LVL の複合床の研究	近畿大学	山井 聡司
1-5	NEXCO 西日本の橋梁床版における長寿命化の取組み	西日本高速道路株式会社	宮田 弘和

15:25～15:40（休憩）

15:40～16:40　第 2 セッション　　　　司会：秋田 知芳（山口大学）

	タイトル	所　属	発表者
2-1	生コン工場に常備された材料だけを用いたポーラスコンクリートの製造・基礎実験	広島県東部生コンクリート協同組合	河野 秀和
2-2	低炭素型ポーラスコンクリートの基礎特性に関する実験的研究	広島工業大学	深澤 巴菜
2-3	フライアッシュコンクリート普及拡大に向けた取り組み	中国電力株式会社	平川 凌士
2-4	鋳物廃砂を用いたジオポリマーモルタルの基本的性質に関する研究	松江工業高等専門学校	田中 若葉
2-5	CO_2 を固定化した炭酸塩骨材の基礎的検討	UBE 三菱セメント株式会社	本幡 聖斗
2-6	固結防止剤と硬化促進剤が低温で作製した BFS モルタルの耐凍害性に与える影響	岡山大学	高倉 章

16:40～16:55（休憩）

16:55～17:55　第 3 セッション　司会：周藤 将司（松江工業高等専門学校）

	タイトル	所　属	発表者
3-1	外力を受けるトンネル覆工コンクリートの炭素繊維シートによる補強効果	山口大学	児玉 稜
3-2	高炉スラグ微粉末を高含有した結合材中の三酸化硫黄量がコンクリートの基礎物性に及ぼす影響	日鉄高炉セメント株式会社	チン ジョンイ
3-3	電気抵抗法によるモルタルの吸水挙動に対する混和材の影響評価	広島大学	三名木 廉
3-4	スラッジ水の利用におけるセメント分の水和進行状態がコンクリート品質に与える影響の確認	株式会社まるせ	川島 修治
3-5	電気防食工法を適用する鉄筋コンクリートの ASR 膨張抑制方法に関する検討	鳥取大学	小谷野 愛子
3-6	バイオマス混焼灰の混和材利用における基礎的研究	呉工業高等専門学校	佐々木 優

（1 階レストラン「マルコポール」へ移動）

18:00～19:40　懇親会（懇親会参加費：一般 6,500 円，学生 3,000 円）

※懇親会参加費は当日，会場にて集金いたします。

以上